

平成28年度第1回東温市地域公共交通活性化協議会（東温市地域公共交通会議）

次 第

日時：平成28年6月17日（金）

午前10時～

場所：東温市役所4階大会議室

1．開会

2．あいさつ

3．協議・報告事項

（1）平成27年度事業報告について

（2）平成27年度歳入歳出決算（案）について

（3）＜平成28年度策定＞地域内フィーダー系統確保維持計画の策定について

（4）平成28年度歳入歳出補正予算（第1号）（案）について

（5）予約制乗合タクシーの利用状況について

4．閉会

<資料>

【資料1】平成27年度事業報告

【資料2】平成27年度歳入歳出決算（案）

【資料3】＜平成28年度策定＞地域内フィーダー系統確保維持計画（案）

【資料4】平成28年度歳入歳出補正予算（第1号）（案）

【資料5】予約制乗合タクシーの利用状況

【追加資料1】予約制乗合タクシーの利用状況（最新版）

平成28年度第1回

東温市地域公共交通活性化協議会（東温市地域公共交通会議）出席者名簿

	団体	役職	委員	備考
1	東温市	副市長	大西 裕	
2	伊予鉄道株式会社	運輸事業本部長	玉井 伸二	
3	東温市タクシー連絡協議会	会長	和田 宏一	
4	愛媛県バス協会	専務理事	黒河 敏則	(代理) 高橋 美保子
5	愛媛県ハイヤー・タクシー協会	専務理事	高橋 昭雄	(欠席)
6	国土交通省松山河川国道事務所	計画課長	高井 健一	
7	愛媛県中予地方局	建設企画課長	木村 圭策	
8	東温市産業建設部	部長	丹生谷 則篤	
9	東温市区長会	会長	伊達 知元	
10	東温市老人クラブ連合会	会長	橋本 政雄	(欠席)
11	東温市婦人会	会長	高須賀 恵美子	
12	東温市PTA連合会	副会長	渡部 ゆかり	(欠席)
13	東温市社会福祉協議会	会長	藤原 弘	
14	市民の代表（公募）		藤本 貞夫	
15	市民の代表（公募）		横手 裕子	
16	松山南警察署	交通課長	玉井 行士	
17	伊予鉄道労働組合	副執行委員長	寺田 淳泰	
18	四国運輸局愛媛運輸支局	首席運輸企画専門官 (総務・企画担当)	山下 文明	
19	四国運輸局愛媛運輸支局	首席運輸企画専門官 (輸送・監査担当)	谷本 昌啓	
20	愛媛県	中予地方局 地域政策課長	居村 大作	

【アドバイザー】香川高等専門学校	准教授	宮崎 耕輔	
------------------	-----	-------	--

平成28年度第1回東温市地域公共交通活性化協議会 議事録

日 時： 平成28年6月17日(金)10:00~10:50

会 場： 東温市役所 大会議室

1. 開会

進 行： これより平成28年度第1回東温市地域公共交通活性化協議会を開会する。

2. あいさつ

会 長： <挨拶>

3. 協議・報告事項

(1) 平成27年度事業報告について

事務局： <説明(資料1)>

会 長： 何か質問等はあるか？

各委員： <質問・意見なし>

会 長： それでは、以上で平成27年度事業報告を終わる。

(2) 平成27年度歳入歳出決算(案)について

事務局： <説明(資料2)>

会 長： 何か質問等はあるか？

各委員： <質問・意見なし>

会 長： ないようなので案のとおり決定してよいか？

各委員： <全員賛成>

会 長： 承認を得られたので、案のとおり決定する。

(3) <平成28年度策定>地域内リーダー系統確保維持計画の策定について

事務局： <説明(資料3)>

会 長： 何か質問等はあるか？

各委員： <質問・意見なし>

会 長： ないようなので案のとおり計画を決定し、国に申請することとしてよいか？

各委員： <全員賛成>

会 長： 承認を得られたので、案のとおり計画を決定し、国に申請を行う。

(4) 平成28年度歳入歳出予算(補正第1号)(案)について

事務局： <説明(資料4)>

会 長： 何か質問等はあるか？

各委員： <質問・意見なし>

会 長： ないようなので案のとおり決定してよいか？

各委員： <全員賛成>

会 長： 承認を得られたので、案のとおり決定する。

(5) 予約制乗合タクシーの利用状況について

事務局： <説明(資料5・追加資料1)>

会 長： 何か質問等はあるか？

玉 井： 乗合タクシーはだいたい同じ方が利用しているのか？

事務局： 利用者の名簿を見る限り、同じ方がリピーターとして利用している傾向がある。

玉 井： 今まで利用したことがある方は引き続いて乗ろうということになるかもしれないが、初めて利用する方にも利用しやすいようにする必要があると思う。

事務局： 7月にある上林地区の高齢者向けサロン等で、今まで利用していた方には引き続き利用していただけるように、また、利用したことがない方には乗り方や乗合タクシーそのものの周知に努めていく予定である。また、補足だが、4月、5月は農繁期ということもあり、そもそも外出する機会が少なくなっているという地域性もある。前年度の4月、5月も利用者数は少ない。利用者数を高い数字で維持していけるように、地元の議員、区長などにも協力してもらい、周知に努めていただくようお願いしているところである。

和 田： 利用している方は、確かにリピーターは多いが、新規で利用する方は少ないように感じる。今後は新しく利用する方が増えるように周知していただきたい。

宮 崎： 前年度の4月、5月よりは利用者数が増えているのはよい傾向だと思う。当初よりも乗合タクシーという制度が地域の方に浸透してきたといえる。しかし、利用する人数というのはもちろん大事な指標だが、乗合タクシーを導入した当初の目的(外出する手段がない人にも外出してもらいたい)と照らし合わせた評価というのも大切になってくる。当初の目的も達成できているのかどうかも評価する必要があると思う。

会 長： ほかに何か質問や利用促進に向けて意見等はあるか？

横 手： 先ほど話にもでていたが、上林地区の高齢者向けのサロンの送迎等で乗合タクシーを使えたらいいと思う。

会 長： ほかに何かあるか？

谷 本： 今までのアンケート等で得られた回答や、乗合タクシー利用者の用途等を教えて欲しい。

事務局： まず、用途に関しては、フジの見奈良店や愛大病院、横河原駅に行くために利用する人が多い。アンケートに関しては平成27年の2月頃に1度実施しており、その時に出た意見を踏まえて、当時行きと帰りで2便ずつだったものを、5月から行きの便を1便追加し、計5便に改良している。それ以降アンケートは実施していないが、1便増加した後の利用者のニーズや利用してない方の意見等も聞いていく必要があると考えている。

会 長： ほかに何か質問等はあるか？なければ、本日予定していた協議、報告事項をすべて終わったので、事務局に進行をお返りする。

5 . 閉会

進 行： 以上で平成28年度第1回東温市地域公共交通活性化協議会を閉会する。